

そのドレスは  
世界を魅了する。



シアトル国際映画祭  
審査員特別賞受賞

ミドルバーグ映画祭  
観客賞受賞

トライベッカ映画祭  
シドニー映画祭  
ワルシャワ国際映画祭他  
正式出品

# Dior & I

ディオールと私



Dior 新任デザイナーと誇り高さお針子たちのパリ・コレクションまでの8週間

監督・製作 フレデリック・チェン 出演 ラフ・シモンズ、Diorアトリエ・スタッフほか 原題:Dior and I / 2014年/フランス/90分/仏語・英語/DCP/ビスタサイズ  
配給:オープンセサミ 提供:オープンセサミ/Bunkamura 後援:在日フランス大使館/アンステイチュ・フランス日本 協力:ユニフランス・フィルムズ dior-and-i.com  
CIM Productions presents "Dior and I" a film by Frédéric Tcheng featuring Raf Simons producer Guillaume de Roquemauvel line producer Juliette Labours and Chiara Girardi cinematography Gilles Piquard sound Virgile van Ginneken  
editing Julio C. Perez IV post-production Gloss Studio and Joedan Okun music supervision Michael Galbe original score Ha Yang Kim voice by Omar Bertuini written, produced and directed by Frédéric Tcheng © CIM Productions dogwoof CIM



# 世界が注目する ディオール・オートクチュールの舞台裏に迫る 感動のドラマティック・リアル・ストーリー

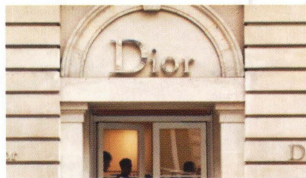
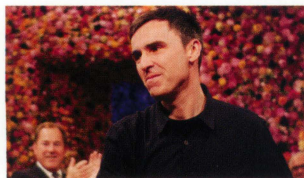
誰もが憧れる老舗ファッション・ブランド、クリスチャン・ディオール。1905年フランスの小さな町グランヴィルで生まれたクリスチャン・ディオールの初めてのコレクション発表は、1947年2月12日。それから65年後の2012年、新しくデザイナーに就任したのはオートクチュール未経験のラフ・シモンズ。ベルギー出身、自身の男性ブランドそしてジル・サンダーで活躍する彼の抜擢はファッション業界を驚かせた。そして、それはパリ・ディオールのアトリエで働く経験豊かなお針子たちにとっても新たな挑戦の始まりとなった。パリ・コレクションまでに与えられた時間は異例の8週間。それは通常4〜6ヶ月の準備期間の半分以下で54体ものオートクチュールの発表を求められるという、厳しすぎる試練。ラフが提案する斬新なアイデアとデザインをもとに、寝る間も惜しんで一枚の布にディオールの魂を吹き込むお針子たち。エレガントなドレスに隠された、デザイナーと職人たちの誇りと情熱をかけた戦いは、見るものすべてを魅了する。



## ディオールの宝“パリ・アトリエ”が初めてそのヴェールを脱ぐ!

パリ、モンテーニュ通り30番地に建つディオール本社。その上階に位置する“メゾン・ディオール”の中核であるアトリエ。その中に初めてカメラの潜入を許された本作の撮影はラフ・シモンズ就任からの8週間の期間のみ。カメラ嫌いでも知られるラフの緊張、歓喜、彼を支えるチーム・ラフの献身、105人のお針子たちの経験豊かな手が

形作っていくオートクチュールの美しさ。貴重な映像の数々とともにブランドに携わる人々の姿を映し出すのはフレデリック・チェン監督。H&M、ジミー・チュウ、フェラガモの宣伝エディター、「ダイアナ・ヴリーランド 伝説のファッションイスタ」(2011)の共同監督を務めるなど新鋭の映像作家として注目されている。



# ディオールと私

原簿: Dior and I / 2014年/フランス/90分/仏語・英語  
日本語字幕: 古田由紀子 / DCP / ビスタサイズ  
配給: オープンセサミ 提供: オープンセサミ / Bunkamura  
後援: 在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ日本 協力: ユニフランス・フィルムズ